

中野ブルーベリー農園

農地利用最適化推進委員でもある
中野仁彦さん



編集後記

新 農業委員 農地利用最適化推進委員 決定

前委員の任期満了に伴い、令和8年7月20日に新しい農業委員19名と農地利用最適化推進委員22名が決まりました。両委員とも任期は令和11年7月19日までの3年間で、

会長に諏訪恵昨氏(長沼)、会長職務代理者に湯浅恵介氏(松崎)が選出されました。

会長あいさつ



会長
諏訪 恵昨

秋晴の候、皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より農業委員会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第1回総会におきまして、成田市農業委員会会長に選出され、2期目の会長を務めさせていただくこととなりました。

私自身、これまでの3期9年間で培ってきた経験を最大限に生かし、会長の職責を全うする所存です。今後とも皆様のお力添えをお願いいたします。

さて、農業を取り巻く環境は、担い手不足や高齢化、資材価格の高騰、気候変動など、さまざまな課題に直面しておりますが、地域農業の未来を守り、次世代へつなげていくことは、私たち農業委員会に課せられた大切な使命であります。

当委員会としましては、皆様のお力をお借りしながら、現場の声にしっかりと耳を傾け、農地の保全・有効活用、担い手の確保・育成、地域農業の振興に誠心誠意取り組んでまいります。

農業委員・農地利用最適化推進委員一同が力を合わせ、取り組んでまいりますので、地域農業者の皆様のさらなるご支援、ご協力をお願い申し上げまして、ご挨拶といたします。



農業委員

- ・農地の売買や賃貸借等の許可
- ・農地転用案件への意見の具申
- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止・解消 など

総会等で審議・決定
(現地活動もあり)

連携

農地利用最適化推進委員

- ・人と農地のマッチング
- ・農地利用の最適化の促進
- ・担い手への農地利用の集積、集約化
- ・遊休農地の発生防止・解消 など

担当地区で現場活動

農 業 委 員



小竹 秀記(大和田)



門井 和夫(村田)



大竹 卓(猿山)



松下 辰己(前林)



田代 久義(水の上)



関川 雅英(名古屋)



加藤 茂(芦田)



宮城 敏彦(大室)



小川 美津子(北須賀)



小川 美智子(長沼)



宮野 明夫(吉岡)



日改 豊重(奈土)



高橋 昭司(船形)



森川 光江(本三里塚)



諏訪 恵昨(長沼)



野々宮 弘明(畑ヶ田)



佐久間 宏敏(土屋)



木村 知子(成井)



湯浅 恵介(松崎)



旧 農 業 委 員

※ 任期満了に伴い、退任された農業委員は、次のとおりです。

田中 敏雄 (横山)	浅井 弘一 (松子)	京相 稔 (玉造)
渡邊 義行 (大清水)	諏訪 和恵 (長沼)	矢崎 光二 (小浮)
萩原 孝次 (一坪田)	宇井 甲司郎 (多良貝)	泉水 厚子 (船形)
藤崎 明 (名木)	坂田 一郎 (伊能)	

長年にわたる農業委員活動ありがとうございました。

◆農業委員会とは

農業委員会は、農地を守り、地域の農業が続けやすいよう支える組織です。
農業委員と農地利用最適化推進委員が、農地に関する業務を行っています。

農地利用最適化推進委員



■ 山倉 幹則(赤荻)



■ 鈴木 隆(北須賀)



■ 麻生 喜幸(台方)



■ 大嶋 良一(上福田)



■ 川崎 路人(下福田)



■ 中野 仁彦 (芝)



■ 檜垣 好克(磯部)



■ 宮本 俊夫(北羽鳥)



■ 成毛 孝 (長沼)



■ 加瀬 和則(十余三)



■ 藤崎 浩昭(畑ヶ田)



■ 岩館 剛三郎(西大須賀)



■ 一鍬田 修(名古屋)



■ 鶴澤 忠雄(倉水)



■ 菅澤 全弘(野馬込)



■ 千村 栄 (柴田)



■ 高木 賢弘(桜田)



■ 熱田 孝行(東ノ台)



■ 岩上 浩樹(津富浦)

農地に関する
ご相談は地域の
推進委員へ



■ 根本 武志(水の上)



■ 金杉 勝弘(多良貝)



■ 萩原 正広(一坪田)



農地利用最適化推進委員 担当区域

担当区域(大字)	担当委員
成田、田町、東町、本町、仲町、幸町、上町、花崎町、馬橋、新町 南平台、土屋、寺台、郷部、不動ヶ岡、ウイング土屋、囲護台、美郷台 野毛平、東金山、関戸、和田、下金山、新妻、芦田、東和泉、西和泉、赤荻	山倉 幹則
八代、船形、北須賀、八代干拓、船形干拓、北須賀干拓	鈴木 隆
台方、下方、大袋、江弁須、飯田町、並木町、飯仲、宗吾、5区、3区 台方干拓、下方干拓、公津の杜、はなのき台	麻生 喜幸
松崎、大竹、上福田、松崎干拓、大竹干拓	大嶋 良一
下福田、宝田、押畑、山口、米野、赤坂、吾妻、加良部、橋賀台、玉造、中台	川崎 路人
芝、大室、土室、小泉、新泉	中野 仁彦
成毛、大生、幡谷、飯岡、荒海、磯部、水掛、久住中央	檜垣 好克
北羽鳥、南羽鳥、佐野、南部、北部	宮本 俊夫
長沼、竜台、安西	成毛 孝
小菅、大山、久米、駒井野、取香、堀之内、長田、十余三、天神峰 東峰、古込、木の根、天浪	加瀬 和則
馬場、久米野、山之作、吉倉、東和田、川栗、畑ヶ田、大清水、三里塚 本三里塚、本城、南三里塚、東三里塚、新駒井野、三里塚光ヶ丘 三里塚御料、西三里塚、御所の内	藤崎 浩昭
猿山、大菅、滑川、西大須賀、四谷、新川	岩館 剛三郎
名古屋、高倉、成井、地藏原新田、七沢	一鍬田 修
青山、倉水、名木、冬父、中里	鶴澤 忠雄
高岡、大和田、高、小野、小浮、野馬込、平川	菅澤 全弘
伊能、奈土、柴田、南敷、横山	千村 栄
堀籠、村田、所、桜田、浅間	高木 賢弘
所二、馬乗里、横山二、東ノ台、大沼	熱田 孝行
久井崎、稻荷山、中野、津富浦、松子、臼作、吉岡一	岩上 浩樹
吉岡二、新田、水の上	根本 武志
川上、多良貝、大栄十余三、一鍬田	金杉 勝弘
一坪田、前林、官林	萩原 正広

旧 農地利用最適化推進委員

※ 任期満了に伴い、退任された農地利用最適化推進委員は、次のとおりです。

小川 芳夫(北須賀)	日暮 好文(北羽鳥)	瀧澤 隆義(堀之内)
八代 一雄(名古屋)	田中 廣雄(青山)	小竹 秀記(大和田)
小幡 匡央(伊能)	関 敏広(所)	植松 敏男(大沼)
菅澤 洋二(臼作)	宇井 孝一(新田)	熱田 正宏(大栄十余三)
川嶋 幹男(前林)		

長年にわたる農地利用最適化推進委員活動ありがとうございました。

農政課からの お知らせ

もどぐされびょう サツマイモ基腐病 にご注意ください

サツマイモ基腐病は、平成30年度に沖縄県、鹿児島県及び宮崎県において我が国で初めて確認されました。現在、千葉県内では発生していませんが、早期発見、感染拡大防止対策の徹底をお願いします。

<特徴>

- ・感染した株は、茎の地際部が黒色から暗褐色に、茎葉は黄色や紫色に変色してしおれ、症状が進むと枯死します。
- ・イモ本体は、主に茎に近い部分から腐敗します。



年間を通して、写真と似た症状を確認したら
最寄りの農業事務所に御連絡ください!



地下部の茎が黒く変色します



地際部が黒に、葉が黄や赤に変色して枯れます



腐敗したさつまいもの切断面



病気は地下部まで進み、さつまいもを腐らせます

基腐病の感染防止のためには早期発見が重要です。
植える前の苗や植えた後の畑をよく確認しましょう!

連絡先 千葉県 印旛農業事務所 企画振興課
☎043-483-1129

(写真は千葉県チラシ「家庭菜園・市民農園等でも注意さつまいもにこんな症状はありませか? サツマイモ基腐病」より引用)

◆ご存じですか「eMAFF農地ナビ」
インターネットで全国農地情報及び農業地図が閲覧できます。

農地ナビ 🔍



令和8年度 農地利用最適化活動 目標等 設定

地域で農地をどのように有効活用するか農地利用の最適化活動について、令和8年度の目標等を設定しました。

課題

- ・条件の悪い農地・・・遊休農地化
- ・担い手の高齢化・・・新たな担い手の確保・育成が必要
- ・新規参入者・・・農地の確保などの支援

活動 1

農地の集積・集約化

農地の貸出等で担い手へ利用面積を拡大する「集積」や農地の分散を解消する「集約化」を行い、農作業の効率化を目指します。

目標

新規集積面積 62ha（累計3,251ha）

活動計画

農業委員によるあっせんや公益社団法人千葉県園芸協会、公益財団法人成田市農業センターが実施する農地中間管理事業への支援を継続し、規模拡大に必要な農地利用集積の促進に努める。

活動 2

遊休農地の解消

緑区分の遊休農地（草刈り等で復旧可能な遊休農地）の解消を目指します。上記以外の遊休農地は復旧可能か見極め、対応を検討します。

目標

既存の遊休農地の解消目標面積 55ha
前年度に新規発生した遊休農地の解消目標面積 4ha

活動計画

農地利用最適化推進委員が担当地区の全農地について現況確認調査（利用状況調査）を実施する。また、利用状況調査により遊休農地と判断された農地の所有者へ利用意向調査を行う。

活動 3

新規参入の促進

地域計画の協議の場や利用意向調査等で把握した農地情報について、関係機関と連携しながら適切な提供に努めます。

目標

新規参入者への貸付等について農地所有者の同意を得たうえで公表する農地の面積 63.7ha

活動計画

市、公益財団法人成田市農業センター、公益社団法人千葉県園芸協会、農協等と連携し、新規参入の支援を行う。
【参考】令和7年度 新規参入 16経営体

農地利用状況調査

衛星×AIで遊休農地を判別する千葉県のモデル事業実施中

農業者の高齢化などにより、耕作されない農地が目立つようになっていきます。市では、農地の荒廃を防ぐため、農地の利用状況調査を9月末まで実施しています。今年度は、県のモデル事業に参加し、AIにより衛星画像を解析することで遊休農地かどうかを判別できるシステムを活用しています。農地利用状況調査における現地確認の効率化などについて実証効果を検証中です。

農地利用最適化推進委員が各農地を調査しますので、ご協力をお願いします。
※遊休農地と判断された場合は、1月頃から農地利用について、意向調査書を発送いたします。



INFORMATION

農業委員会からのお知らせ

募集

意欲ある担い手は保険料の国庫補助も

農業者年金 始めませんか



◎農業者年金の特徴

①税制面での優遇

保険料は**全額**
社会保険料**控除**

②保険料が選べる

2万円～6万7千円まで
千円単位で毎月変更も可
※35歳未満の方は条件を満たすと月1万円も可

③少子高齢化時代に強い

生涯**確実に受け取れる**
確定拠出型 終身年金

✓加入要件は3つ

☒ 国民年金第1号被保険者

(保険料免除者除く)

☒ 年間60日以上農業に従事

☒ 65歳未満

※60歳～国民年金任意継続者のみ

お問い合わせは

最寄りのJA 農業委員会事務局 農業者年金基金 ☎03-5919-0371まで

案内

あなたの農業の可能性を広げる

全国農業新聞



くらしと経営に役立つ情報を提供中です。

- ・農政の動きのわかりやすい解説
- ・魅力的な農家の取り組み
- ・地域の明るい話題

など

※オンライン講座も受講できます。



※新聞本紙の方は
電子版も利用可

全国農業新聞



発行日：毎週金曜日

購読料：新聞本紙 900円/月(送料・税込)

電 子 版 700円/月(税込)

申 込：お近くの農業委員または農業委員会
事務局(☎0476-20-1573)まで

お知らせ

定期的な草刈りなどをお願いします

農地の適正な管理を

農地の雑草を伸びたままにしておくと害虫類の
発生原因となるなど近隣農地に迷惑がかかります。

農地の所有者は定期的に
草を刈るなど適正な管理を
お願いします。



編集後記

近年では、新規就農される方も
いる一方で、全体としては、農業人口の
減少や高齢化、後継者不足が懸念されます。

そのため、地域計画により作業効率の向上を
目指して農地の集積を進めていますが、所有者
不明や相続に伴う離農といった、手が回らない
農地の相談が増えると思われます。

また、去年は、コメ不足による価格高騰が話題
になりました。原油高騰の影響もあり、肥料、
農薬や機械の価格上昇が続いています。

スマート農業を取り入れていくにしても、年々価
格が高くなる機械の更新も農家には負担になっ
ています。

今になってコメの価格の下がり方を見ると今年
のコメ価格が気になるところです。今後の政府
の政策がどう変わっていくか不安や懸念が尽き
ません。

編集委員 S.



お知らせ

令和8年7月1日～市役所の受付時間変更

お問い合わせについて

7月1日から市役所窓口及び電話受付の時間が
変更され、9:00～16:30となりました。時間外や
10筆以上の農地区分のお問い合わせは
メールをご利用ください。

✉nogyo@city.narita.chiba.jp

※メールの場合、内容や時期によりご返答
までお時間をいただく場合がございます。
※お急ぎの際は電話または窓口まで

